

平成20年度

三芳町男女共同参画推進会議の活動状況

三芳町男女共同参画推進会議は、男女共同参画の推進を目的とした事業を行政と協働で取り組んでいます。平成20年度は公募により選ばれた11名でスタートしました。

- 〔活動内容〕
- 「共に生きる女と男のセミナー」企画・運営
 - 情報誌「まなざし」企画・編集
 - 男女共同参画推進施策への提言及び意見
 - 日本女性会議ほか研修



「『男女共同参画』って？ 福祉まつりに参加しました」

（平成20年11月30日 藤久保公民館他）

男女共同参画が進むと何が変わるのかを知っていただくために、戦後すぐの婦人週間のポスターと、私たちが企画・編集している情報誌「まなざし」等を展示しました。

今の時代、女性が高校や大学に行くのを反対する親はいませんが、60年前は女の子に学歴はいらない、高校など行かずに家事を手伝い、親の薦める見合いをして結婚するのが普通だったのです。女性にも選挙権が認められたのを機会にスタートした婦人週間のポスターには、親に高校に行きたいと頼んでいる娘の姿が手書きで描かれています。また、別のポスターには女性も会議で発言しましょう、自分の気持ちを伝えましょうというような啓発も見られます。60年近く経った今、いろいろな場面に女性が進出していますが、政策決定の場など重要な場面に参画している女性はまだまだ少ないようです。



三芳町男女共同参画推進会議がスタートしてから7年、この硬い名称と年1回の情報誌、セミナーの実施だけでは、知ってもらえるのは難しいと思います。日常の活動をもっと知ってもらい男女が生き生きと暮らせる社会に近づけるように、またいろいろな機会を利用していきたいと考えています。

（会長 横山八重子）

◎当日配布したしおりです。皆さんと一緒に考え、考えてみませんか。

下記の言葉の女を男に置きかえてみましょう

こんな言葉はありませんよね？

王子と王女

同じ王の子どもなのに、女の子は王女であり、王子とは言いません。

少年と少女
医師と女医
などもそうです。

他にどんなものがあるのでしょうか？

才女
幼女
少女
乙女

才男
幼男
少年
王男
少男
乙男

「日本女性会議に参加して」(平成20年10月17・18日 富山市)

鈴木美貴子・向吉孝子

男女共同参画施策も意識啓発から仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現に向けての第2ステージに入ったとの事。私が考えている以上に、男女共同参画が広がりを見せ、幅広く取り組まれている事に驚いた。参加した分科会「福祉・介護と超高齢化社会」での、日本の福祉を変えたと言われる女性3人のお話はとても素晴らしいものだった。

一人目は1985年に北欧を訪ねた際、「寝たきり老人」という言葉がないことに驚愕、その秘密をつきとめ、「『寝たきり老人』のいる国いない国」を書いた大熊由紀子氏。その訴えは厚生省(当時)の「寝たきり老人ゼロ作戦」や「介護保険のメニュー」として実現している。

二人目は「NPO法人高齢社会を良くする女性の会」理事長の樋口恵子氏が活動を続けるうえで的心得として、
1.一点接点主義(人はみな違う、目標の一点で共通事項があればよい)
2.リアルタイム主義(政治と運動は生き物、過去は問わない)
3.ナット(ウ)ワーク主義(十人十色、多方面での繋がりが可能、ひと粒の納豆が無数の糸でつながることに学ぶべし)と話された。

そして三人目は、ひとつ屋根の下で赤ちゃんからお年寄りまで、障がいがあってもなくても一緒に過ごす「NPO法人デイケアハウスこのゆびとーまれ」の開所にあたり、縦割りの福祉行政に風穴を開けた惣万佳代子氏。この前代未聞の取り組みは大きな壁にもぶつかるが、多くの支持者の情熱が行政を動かし見事克服した。

3人から勇気と知恵を与えてもらった有意義な時間だった。何かを始めたいと思ったとき、臆せずチャレンジしてみようと思う。



「男女共同参画社会づくりに向けての全国会議」に参加して

（平成20年6月26日 日比谷公会堂） 静岡浩美

日産のカルロス・ゴーン社長が講演された。男性女性、国籍を問わずに、重要なポストに人材を配置するというので、新しい視点からの意見が得られ業績を伸ばしているという。"多様性"と言われていたが会社に限らずこの考え方が世の中のすべてに通じると実感した。

また、山梨県の小さな町で、一女性であった永井さんは町のイベント等で山のように捨てられる食器を見て、全国で初めてのリユース食器のレンタル事業を、あらゆる苦難を乗り越えて確立した。何とんでもやりとげるといふ熱意と行動に心打たれた。気づいたひとりが勇気と熱意を持ち続け、あきらめなければ何事も成就できるのだと感動した。

